

石像とは？



石像の種類について解説します。

如来



如来には阿弥陀如来、大日如来、薬師如来、釈迦如来などがある。法然上人により開かれた浄土宗で「南無阿弥陀仏」と唱えると極楽往生が約束される。谷田部地区では三体(台町、上萱丸、飯田中野)存在する。

菩薩



菩薩には、地藏菩薩、勢至菩薩、観世音菩薩、文殊菩薩、普賢菩薩、虚空蔵菩薩、弥勒菩薩があり、谷田部地区には地藏菩薩20、勢至菩薩2、馬頭観音4が存在する。

如意輪観音



地藏菩薩について多く造立され、谷田部地区には13基見られる。この観音は如意宝珠と宝輪とを持って人の願いを叶える観音で、宝珠は思いのままに財宝を出す珠、宝輪はこれを廻すと衆生の所へ転がり、仏の教えを伝えてその苦しみを除くというもの。

庚申塔



谷田部地区には4基(不動並木、下萱丸、内町八幡神社、境田)存在する。中国の道教に日本の民間信仰が結合したもので、60日に1回巡ってくる庚申の晩に庚申塔の前で講中の人々が集まり家内安全、無病息災を祈った。

道祖神



記録のある道祖神は6基(上萱丸、片田、台町浅間塚、台町長徳寺、境田、西町)。記録のない石祠で「道陸神」と言われて道路脇や神社の入口、村の入口建てられ道の神、境を守る神、悪霊等の侵入を防ぐ神、子授けの神として信仰されたものもある。

◎編集後記

谷田部のモアイ像！

本編は、谷田部市街地に点在する石仏・石塔を紹介し、関心のある方が現地に足を運び谷田部の歴史に触れて貰いたいとの思いで編集しました。表紙の大師像群を編集仲間のY氏が、「規模は違えど谷田部のモアイ像にも見えるね」と。製作に関わった先人の思い思いの願いが込められた時代の空気に触れたひと時でした。

M記



石碑所在一覧表

今回、掲載していない石像を含め、全117体の石像の所在地をご確認いただけます。
※発行時は、準備中の場合がございます。



谷田部市街地活性化協議会 facebookページ

<https://www.facebook.com/yatabe.tuskuba>

企画・発行 令和6年11月1日 編集・制作 谷田部市街地活性化協議会・(株)キャンパス
協力 つくば市 都市計画部 周辺市街地振興課
参考文献 「谷田部町の石仏」谷田部町教育委員会 昭和62年3月31日発行

史実や資料のご提供、お待ちしております！

さらに詳しい情報は

谷田部郷土資料館



郷土の文化財、遺物、古文書の歴史資料などの展示をしています。谷田部藩細川氏の展示資料、江戸時代の発明家「飯塚伊賀七」が製作した木製和時計の復元品もあります。

つくば市谷田部4774-18
(谷田部交流センター3階)
tel.029-836-0139

◎開館時間 10:00~16:00

◎休館日

毎週月曜日・祝日・

年末年始(12月29日~1月3日)

◎料金 無料